

(別紙様式1)

## あいさつ運動の好事例

高梁市立成羽中学校

(児童数114名 教職員数21名)

### あいさつ日本一の地域づくり

～ 保・幼・小・中学校・地域の連携した取り組み ～

#### アピールポイント

成羽中学校区では、各校が各々にあいさつ運動を進めてきたが、より効果的な取り組みにするため、町内の保育園・幼稚園・小学校・中学校と公民館が同一歩調で運動を展開することとした。

#### 実際の様子



#### 取組の概要

##### ■児童生徒の実態

成羽中学校では、成中3つの伝統の1つとして、「あいさつができる学校」を合い言葉に、先輩から後輩に代々受け継がれ、地域の方々からもお褒めの言葉をいただくことも多かった。しかし、保・幼・小・中地域連絡会議において、園児や小学生へのあいさつの呼びかけが必要だという反省もあり、校種間の垣根を取り外し、地域・家庭も一体となって取り組むこととした。

##### ■活動内容

毎週、10日を含む1週間を成羽町一斉あいさつ運動期間として、成羽中学校区の保・幼・小・中の各校が共通した取り組みをおこなうこととした。配布したのぼり旗を校門付近に立てたり、生徒・教員・PTA のぼり旗を持って交差点に立ってあいさつをおこなうことで、登校する生徒・児童や通勤する地域の人々にアピールすることとした。

##### ■取組の参加メンバー

生徒代表（生徒会役員・生活委員等）・教職員・PTA（役員・補導部委員等）・地域の人々

##### ■成果・効果

学校を中心とする取り組みに、地元企業も参加していただき、地域全体の取り組みになってきている。小中の児童・生徒はもちろん、通勤する車中の中からあいさつを返して下さる一般の人々も多くなっている。